

法人委員の方は、人数に制限なく出席できます。
個人委員・特別委員の方は、本人または代理の方（1名）が出席できます。
フェロー委員の方は本人のみが出席できます。

【会告】「2008年9月(9月19日(金)開催) 研究例会 内容」

生産自動化専門委員会委員長 大隅 久

2008年9月(9月19日(金)開催)の研究例会では「パワーラインコミュニケーションの今日と明日」を主題として3件の講演を企画しました。

「コントロールの線はパワーの線と分離すべきだ」というのは、西欧民主主義のたどりついた「文民統制」の原理です。軍人の居ないはずの日本国憲法にさえ書いてあります。これが機械制御の世界で実現したのが、リンクやカムで直結しない油空圧・電気駆動のシステムです。ところが電気制御の世界では、これを覆そうという試みが始まりました。パワーの線は太くて必ずあるから、これを使って通信が出来ないかというものです。家電で言えば、門の前のビデオカメラの信号線を門灯のAC100V線につないで、テレビの電源AC100V線から受取り、訪問者の姿をテレビに映そうとするものです。これをパワーラインコミュニケーション(PLC)といいます。エレメントさえできてしまえば、産業分野にも広がる可能性があります。「FAの世界ではイーサネットは論外だ」といっていた人たちもいまではIPアドレスに取り込まれてしまいました。Programmable Logic ControllerではないPLCについて、現状と将来を語っていただきます。講師は、日本のコンソーシアムであるPLC-Jからご紹介いただきました。

9月研究例会は、(株)SDLの須田大春氏のご尽力で企画されました。
多くのみなさまの出席を期待します。

1. 日時：2008年9月19日(金) 13:00～16:20
2. 主題：「パワーラインコミュニケーションの今日と明日」
3. 講演題目：

(1)13:00～14:00「高速電力線通信の概要」

武蔵工業大学 知識工学部 情報ネットワーク工学科 教授 徳田 正満 氏

【講演概要】 電力を供給する既設電力線で情報伝送も可能とする高速電力線通信に関して、原理と利点、実用化するための技術課題、実用化に至る経緯、国際標準化動向、想定されるサービス形態などの概要を分かりやすく解説する。

HP <http://www.plc-j.org/> (高速電力線通信推進協議会)

(2)14:20～15:20「高速電力線通信「HD-PLC」の取組みとIEEE標準化の動向」

パナソニック コミュニケーションズ株式会社

コミュニケーションネットワークカンパニー

PLC標準化アライアンス推進室 参事 荒巻 道昌 氏

【講演概要】 PLCの最新技術動向として、PLCモデム/ルータなど周辺機器の広がりはもちろん、家電機器への応用、海外での省エネ制御などへの応用事例を紹介する。更に、IEEE等での規格標準化の動向を解説する。

HP <http://www.hd-plc.org>
<http://hd-plcmag.com/>

(3)15:20～16:20「高速PLCの業務用途向け適用技術と事例紹介」

三菱電機株式会社 神戸製作所

社会システム第三部 IT事業グループ 担当課長

小林 伸太郎 氏

【講演概要】

- ①業務用途向け適用技術
 - ・業務用として必須となる長距離延伸技術
 - ・電力線カップリング技術など
- ②適用事例紹介
 - ・学校、ビル、工場などへの適用事例
 - ・メタル線、同軸線への応用事例

HP <http://www.mitsubishielectric.co.jp/service/plc/index.html>(三菱電機PLC機器のHP)

4. 場所：中央大学 理工学部 6号館 7階 (6701号会議室)
〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27
(大隅研究室連絡先) Tel: 03-3817-1824, Fax: 03-3817-1820

【6号館の位置】 ◆◆ [下図参照] ◆◆

【交通】 東京メトロ・丸の内線「後樂園」駅下車徒歩3分、
都営地下鉄・大江戸線、三田線「春日」下車徒歩5分、
JR中央線「水道橋」駅下車徒歩15分

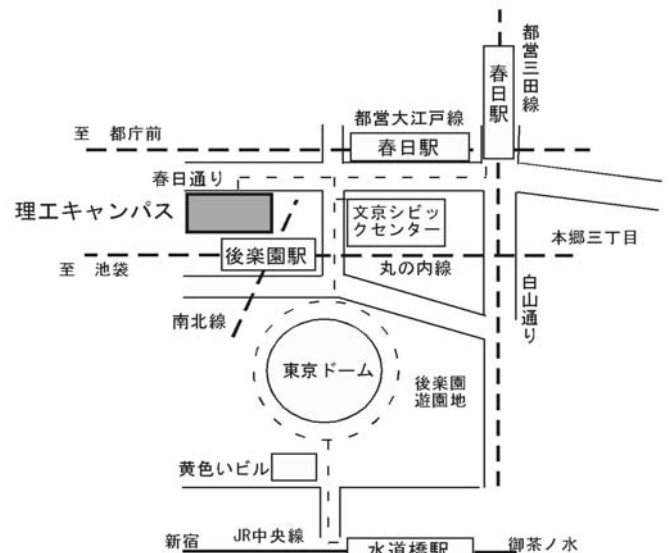
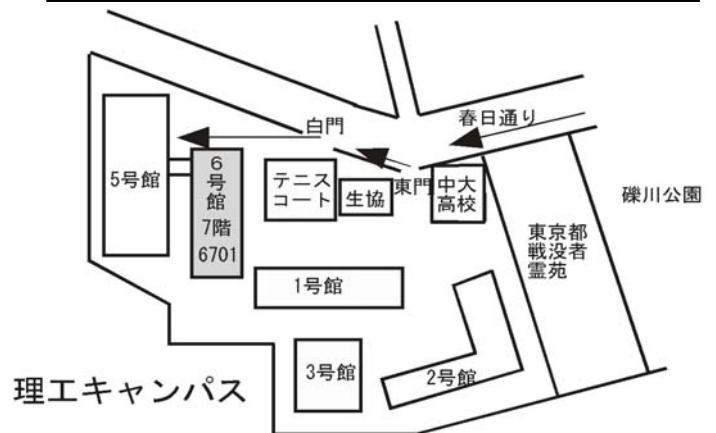
5. 出欠連絡先：
2008年9月12日(金)までに、添付の出席連絡票
に所定事項をご記入の上FAXしていただくか、
E-mailにてご連絡をお願い致します。

E-mail：事務局補佐 岩佐礼子
(E-mail：seisanji@dk2.so-net.ne.jp)
FAX：0537-22-1892

6. 9月例会問合せ先：
精密工学会 生産自動化専門委員会
9月例会担当
須田大春 (株SDL)

E-mail：sdlco.suda@nifty.com

**会場は
中央大学 6号館 7階 6701号会議室**



(右図：中央大学理工学部と6号館の案内図)

http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_i.ht